



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 アタカ大機株式会社

上場取引所 東

コード番号 1978 URL <http://www.atk-dk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 泰雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 井下 敏幸

TEL 06-6468-9650

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,787	△2.2	△1,090	—	△838	—	△814	—
25年3月期第3四半期	22,276	△8.9	△764	—	△656	—	△712	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △759百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △718百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△26.34	—
25年3月期第3四半期	△23.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	30,675	—	13,932	—	45.4	—	450.31	
25年3月期	34,521	—	14,940	—	43.3	—	482.85	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,932百万円 25年3月期 14,940百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	2.2	100	△87.7	320	△66.2	50	△90.7	1.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は本日別途開示する「平成26年3月期通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	31,013,189 株	25年3月期	31,013,189 株
26年3月期3Q	74,089 株	25年3月期	71,246 株
26年3月期3Q	30,940,554 株	25年3月期3Q	30,943,767 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足資料 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安、株高を背景に景況感の改善が見られるものの、依然として設備投資の動きは弱く、加えて原材料価格が高騰するなど不安要因が残る状況で推移しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の受注高は、環境装置の受注減少が大きく影響し27,359百万円（前年同期比17.5%減）となり、売上高は21,787百万円（前年同期比2.2%減）、受注残高は31,560百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

損益面においては、環境装置の利益率低下及び産業装置の売上高減少により営業損失1,090百万円（前年同期は営業損失764百万円）、経常損失838百万円（前年同期は経常損失656百万円）、四半期純損失814百万円（前年同期は四半期純損失712百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

#### (環境装置)

廃棄物・リサイクル施設及び包括運転管理業務の減少が影響し、受注高は22,662百万円（前年同期比21.1%減）となりました。一方、売上高は廃棄物・リサイクル施設が増加し18,290百万円（前年同期比8.1%増）、受注残高は28,949百万円（前年同期比5.6%減）、営業損失は759百万円（前年同期は営業損失372百万円）となりました。

なお、当社グループの環境装置においては、売上高が通常第4四半期連結会計期間に集中するのに対し、人件費その他の固定費は平均的に発生するため、業績に季節的変動があります。

#### (産業装置)

大型海水電解装置の受注により受注高は4,620百万円（前年同期比15.8%増）となりました。一方、売上高は電解装置の減少が影響し3,420百万円（前年同期比27.8%減）、受注残高は2,610百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失は363百万円（前年同期は営業損失342百万円）となりました。

#### (その他)

前連結会計年度において、不動産賃貸を除く建設事業を譲渡したことにより、受注高は76百万円（前年同期比82.5%減）、売上高は76百万円（前年同期比87.8%減）、営業利益は32百万円（前年同期は営業損失48百万円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を変更しております。

詳細は、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は30,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,846百万円減少しました。これは売上債権の回収が進み受取手形及び売掛金が大幅に減少し、また、預け金も減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ2,838百万円減少し、16,743百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

また、純資産合計は主に利益剰余金の減少により1,008百万円減少の13,932百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月31日の決算発表時に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成26年2月3日)公表いたしました「平成26年3月期通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### （税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。

### （2）追加情報

当社は、平成25年11月28日開催の取締役会において、日立造船株式会社（以下「日立造船」といいます。）と平成26年4月1日を効力発生日として、合併（以下「本合併」といいます。）を行うことを決議し、両社の間で合併契約（以下「本合併契約」といいます。）を締結しました。

本合併は、日立造船については、会社法第796条第3項の規定に基づく簡易合併の手続により株主総会による承認を受けずに、当社については、平成26年2月12日開催予定の臨時株主総会において本合併契約の承認を受けた上で行う予定です。

なお、本件に関する詳細につきましては、平成25年11月28日に開示いたしました「日立造船株式会社とアタカ大機株式会社の合併契約締結に関するお知らせ」に記載しておりますのでご参照ください。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,088	3,276
受取手形及び売掛金	17,636	12,411
商品及び製品	183	220
仕掛品	446	2,154
原材料及び貯蔵品	711	561
その他	2,050	1,664
貸倒引当金	△26	△12
流動資産合計	24,090	20,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,194	2,205
土地	6,364	6,364
その他（純額）	625	511
有形固定資産合計	9,184	9,081
無形固定資産		
投資その他の資産	59	53
投資有価証券	778	856
その他	415	445
貸倒引当金	△6	△39
投資その他の資産合計	1,187	1,262
固定資産合計	10,430	10,398
資産合計	34,521	30,675
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,059	8,216
短期借入金	2,650	2,650
未払法人税等	250	74
前受金	612	1,152
賞与引当金	767	378
完成工事補償引当金	181	147
工事損失引当金	376	312
その他	941	808
流動負債合計	16,839	13,740
固定負債		
繰延税金負債	1,154	1,175
退職給付引当金	1,415	1,666
役員退職慰労引当金	64	60
資産除去債務	58	58
その他	48	40
固定負債合計	2,741	3,002
負債合計	19,581	16,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,835	1,835
資本剰余金	2,069	2,069
利益剰余金	10,920	9,857
自己株式	△27	△29
株主資本合計	14,796	13,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143	199
その他の包括利益累計額合計	143	199
純資産合計	14,940	13,932
負債純資産合計	34,521	30,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,276	21,787
売上原価	18,756	18,616
売上総利益	3,520	3,170
販売費及び一般管理費	4,284	4,260
営業損失(△)	△764	△1,090
営業外収益		
受取利息及び配当金	24	23
為替差益	61	118
納期遅延損害金免除益	—	110
その他	63	16
営業外収益合計	148	269
営業外費用		
支払利息	3	3
シンジケートローン手数料	10	10
事故関連費用	24	—
その他	2	3
営業外費用合計	40	17
経常損失(△)	△656	△838
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
工場移転費用	—	51
その他	4	3
特別損失合計	4	54
税金等調整前四半期純損失(△)	△660	△889
法人税等	51	△74
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△712	△814
四半期純損失(△)	△712	△814



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△712	△814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	55
その他の包括利益合計	△6	55
四半期包括利益	△718	△759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△718	△759

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境装置	産業装置	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,912	4,737	627	22,276	—	22,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	15	61	77	△77	—
計	16,912	4,752	688	22,353	△77	22,276
セグメント損失(△)	△372	△342	△48	△764	—	△764

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去額であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境装置	産業装置	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,290	3,420	76	21,787	—	21,787
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5	62	67	△67	—
計	18,290	3,425	138	21,854	△67	21,787
セグメント利益又は損失(△)	△759	△363	32	△1,090	—	△1,090

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称の変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「建設」で表示していた報告セグメントについて、前連結会計年度において事業を一部譲渡したことにより、報告セグメントを「その他」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足資料  
連結損益計算書

(単位：百万円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)			比較		
		売上高	営業利益	益率(%)	売上高	営業利益	益率(%)	売上高	営業利益	益率(%)
売上高・ 営業利益	環境装置	16,912	△372	△2.2	18,290	△759	△4.2	1,378	△387	△2.0
	産業装置	4,737	△342	△7.2	3,420	△363	△10.6	△1,317	△21	△3.4
	その他	627	△48	△7.8	76	32	42.9	△551	80	50.7
	計	22,276	△764	△3.4	21,787	△1,090	△5.0	△489	△326	△1.6
営業外収益		148			269			121		
営業外費用		△40			△17			23		
経常利益		△656			△838			△182		
特別利益		0			3			3		
特別損失		△4			△54			△50		
税引前利益		△660			△889			△229		
法人税等		△51			74			125		
当期純利益		△712			△814			△102		

連結受注高・連結受注残高

(単位：百万円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		比較	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
受注高	環境装置	28,738	86.7	22,662	82.8	△6,076	△21.1
	産業装置	3,991	12.0	4,620	16.9	629	15.8
	その他	436	1.3	76	0.3	△360	△82.5
	計	33,166	100.0	27,359	100.0	△5,807	△17.5
受注残高	環境装置	30,678	92.2	28,949	91.7	△1,729	△5.6
	産業装置	2,571	7.7	2,610	8.3	39	1.5
	その他	36	0.1	—	—	△36	△100.0
	計	33,287	100.0	31,560	100.0	△1,727	△5.2

財務指標等

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	比較
総資産	34,521	30,675	△3,846
純資産	14,940	13,932	△1,008
自己資本	14,940	13,932	△1,008
自己資本比率	43.3%	45.4%	2.1%
1株当たり当期純利益	17.38円	△26.34円	△43.72円
1株当たり純資産	482.85円	450.31円	△32.54円